

平成 28 年度 第 5 回  
講座委員会 議事録

日 時：平成 29 年 1 月 16 日（月）15:00～17:00

場 所：地盤工学会 会議室

出 席：野田委員長

谷川幹事，小林幹事

秋本委員，飯島委員，金子委員，澤村委員（Web），島田委員，戸邊委員，

中村委員，藤澤委員（Web），畠委員（Web），福田委員，細田委員，森下委員，

山崎委員

欠 席：稲積委員，酒匂委員，松丸委員

■ 本日の議事録作成者： 戸邊委員（次回以降の担当委員予定：中村→福田）

## 1. 議事録の確認

1) 講座委員会（28.11.15/島田委員/メール配信済）……………（別紙-1）

→ 前回委員会の議事録（案）の内容が周知され、承認された。

2) 関連委員会からの報告

① 運営委員会議事録(案)（28.12.13/小林幹事）……………（別紙-2）

→ 運営委員会議事録（案）の内容が周知された。

→ H28 年下期の講座の原稿でトレースを行う旨を運営委員会で説明し承認を得たが、これは  
今回のみの特例であり、本来、図表は著者が責任をもって作成するものとの説明があった。

② 公益出版部会議事録(案)（28.11.16/野田委員長）……………（別紙-3）

→ H29 年度下期講座の 1 課題を H30 年の下期に延期する件について、公益出版部会から承認  
を得たことの報告があった。

③ 公益出版部会開催報告（29.1.13/野田委員長）……………（別紙-4）

→ 公益出版部会の予算のうち執筆者会議に要する費用(¥890,000)を削減するため、執筆者会  
議は、極力電子媒体（メール、Web 会議等）を使用すべきとの指示があった。

## 2. 全体関係

1) 平成 29 年度予算案について……………（別添資料）

→ 執筆者会議の費用の削減に努める指示について報告があった（議題 1.③と同様）。

2) 年間活動予定表〔確認〕……………（別紙-5）

→ 資料を確認し、承認を得た。

3) 会務の分担：講座・技術手帳の査読担当〔審議〕……………（別紙-6）

→ 「都市の大深度地下利用（仮題）」を H30 年下期に移動（議題 1.②と同じ）。

#### 4) 委員の交代について(12/1付)〔確認〕

- ・ 篠田雅男 委員 → 細田寿臣 委員
- 細田委員より、自己紹介と交代する旨の報告があった。

### 3. 講座の進捗状況および検討・確認事項について.

#### 1) 「講座」「技術手帳」進捗状況(事務局) …… (別紙-7)

→ 「都市の大深度地下利用(仮題)」をH30年下期に移動(議題1.②、議題2.3と同じ)。

#### 2) 各講座の進捗状況〔報告〕

##### ① 「地盤工学と地質学における最新のかかわり」[H28下期](畠委員)

→ 第7章が残っている。図のトレースが終わり、丸茂先生に内容を確認中(現在、返事待ち)。

##### ② 「産業副産物・災害廃棄物の地盤工学的利用」[H29上期](森下委員) …… (別紙-8)

→ 第3章の原稿が未査読である。原稿は今週中(1/16の週)に届く予定。

##### ③ 「地盤に刻まれた巨大地震の痕跡(仮題)」[H29上期](澤村委員)

→ 未入手の原稿があり、手配を継続中。

##### ④ 「X線CTから見える土質力学」[H29下期](藤澤委員)

→ 2/21に執筆者会議を実施する予定。

##### ⑤ 「都市の大深度地下利用(仮題)」[H29下期](山崎・小林幹事) …… (別紙-9)

→ **H30年下期に延期**

##### ⑥ 「南海トラフ地震発生帯掘削計画—巨大地震発生メカニズムを

探る—(仮題)」[H29下期](中村・澤村委員) …… (別紙-10)

→ 現在、予定通り進行している。

### 4. 新規講座テーマについて(審議:谷川幹事)

#### 1) 30/4~ 掲載テーマ(案)の決定

##### ① 投票結果 …… (別紙-11~13)

→ 投票結果は別紙-11のとおりであり、票数の多い上位3件から1人2票で決選投票を行い、2件を選出すること、残りは補欠案とすることの承認を得た。

→ 決選投票の結果、以下のとおりとなった:

**「杭基礎の支持層管理・既製コンクリート杭の開発の歴史と高支持力埋込杭」** 13票

**「サンプリングと試料保管の極意」** 11票

よって、これら**2つがH30年度上期の新規講座テーマ**に決定した。

##### ② 編集スケジュール …… (別紙-14)

→ 講座の企画・編集スケジュール(別紙-14)を確認した。

→ スケジュールに従い、主査を下記のとおり決定した。

- ・ 「杭基礎の支持層管理・既製コンクリート杭の開発の歴史と高支持力埋込杭」…福田委員
- ・ 「サンプリングと試料保管の極意」…稻積委員(本会議欠席のため、幹事会から意向を確

認し、承諾を得られた上で正式決定とする。承諾を得られない場合には、幹事会から改めて別の候補者に諮る)

## 5. 「技術手帳」について (稲積委員・金子委員)

### 1) 進捗状況 (報告) ..... (別紙-15)

- H29年度のテーマに「杭基礎の支持層確認」があり、H30年上期の新規選出テーマと重複する。そのため、代わりに「地震PML」を選定する旨の提案があり、承認を得た。
- 「低改良率セメントコラム工法」の人選は島田委員が進めている。
- 「低改良率セメントコラム工法」「音響トモグラフィ」はH30年1月または2月号に掲載予定、「地震PML」はH30年3月号に掲載予定とする件について、承認を得た。

## 6. 11・12～1月号の検討・反省

- 引用文献が1ページを超えるものがあつたが、筆者の強い要望により承認した。
- それ以外については、とくに検討を要する点はなかつた。

## 7. その他

### 1) 次回の開催日時について 平成29年4月10日(月) 15:00～

(年5回: 6月, 8月, 11月, 1月, 4月)

[28年度: 28.4.18]